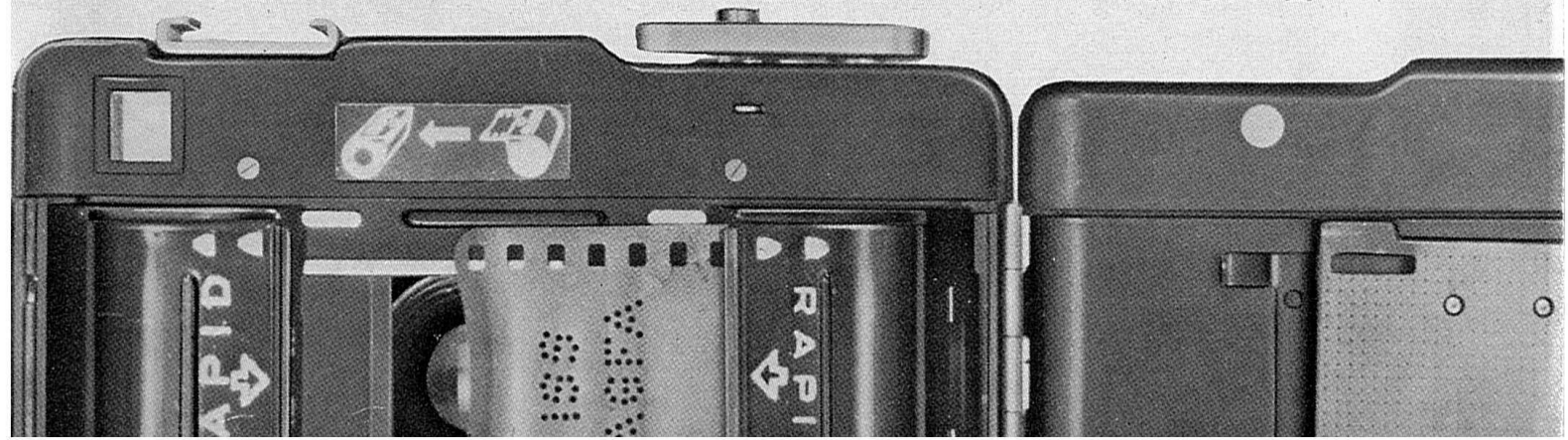


Canon

ラピッド

ラピッド

使用説明書



キヤノン デミ ラピッドの性能

1

demi
RAPID

型式 35 mmラピッドフィルム使用の24×18 mm
判 ハーフサイズ E E カメラ

レンズ キヤノンレンズ S H 30 mm F1.7 ガウス
タイプ 4 群 6 枚構成 アンバーのスペクト
ラコーティング 画角53°

E E 機構 露出計 シャッター 絞りの完全連動
シャッター優先式 手動絞り可能

露出計 超高感度 CdS 露出計 電源に水銀電池使
用 手動絞りのときも露出計単独使用可能

E E 作動範囲 E V 2.5~19 シャッター 絞りの
全範囲に連動

シャッター B $\frac{1}{8}$ $\frac{1}{15}$ $\frac{1}{30}$ $\frac{1}{60}$ $\frac{1}{125}$ $\frac{1}{250}$
 $\frac{1}{500}$

セルフタイマー 内蔵式 シャッターボタンによ
り始動

ファインダー 逆ガリレオ式マークファインダー
倍率0.45× 視野内に絞り数値 不適正露
出警告マーク ゾーンフォーカスマーク表
示 パララックス補正マークつき

シンクロ接点 JIS B 型ソケット X 接点

フィルム操作 ラピッドシステムによる簡易装填
巻戻し不要

フィルム感度 ラピッドカセットによる自動セッ
ト ASA 25~400 メモのためのフィル
ム指示盤つき

巻上げレバー 1 作動 145° 小刻み巻上げ可能

フィルム枚数計 順算自動復帰式

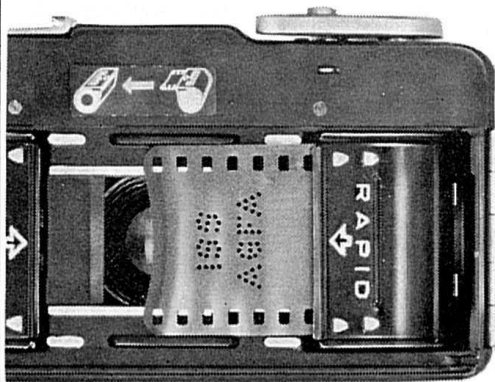
大きさ・重量 118×66×50 mm/440g

アクセサリ 34 mm フィルター各種 フラッシ
ュユニット J - 3 ケーブルリリース等

キヤノン デミ ラピッドの撮影手順

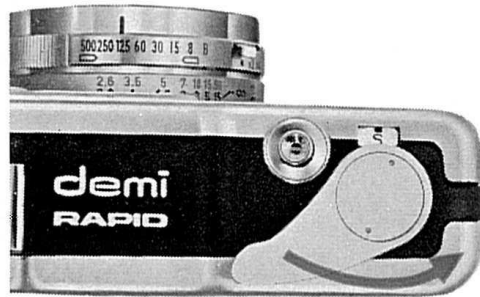
1

フィルムをつめる
る



2

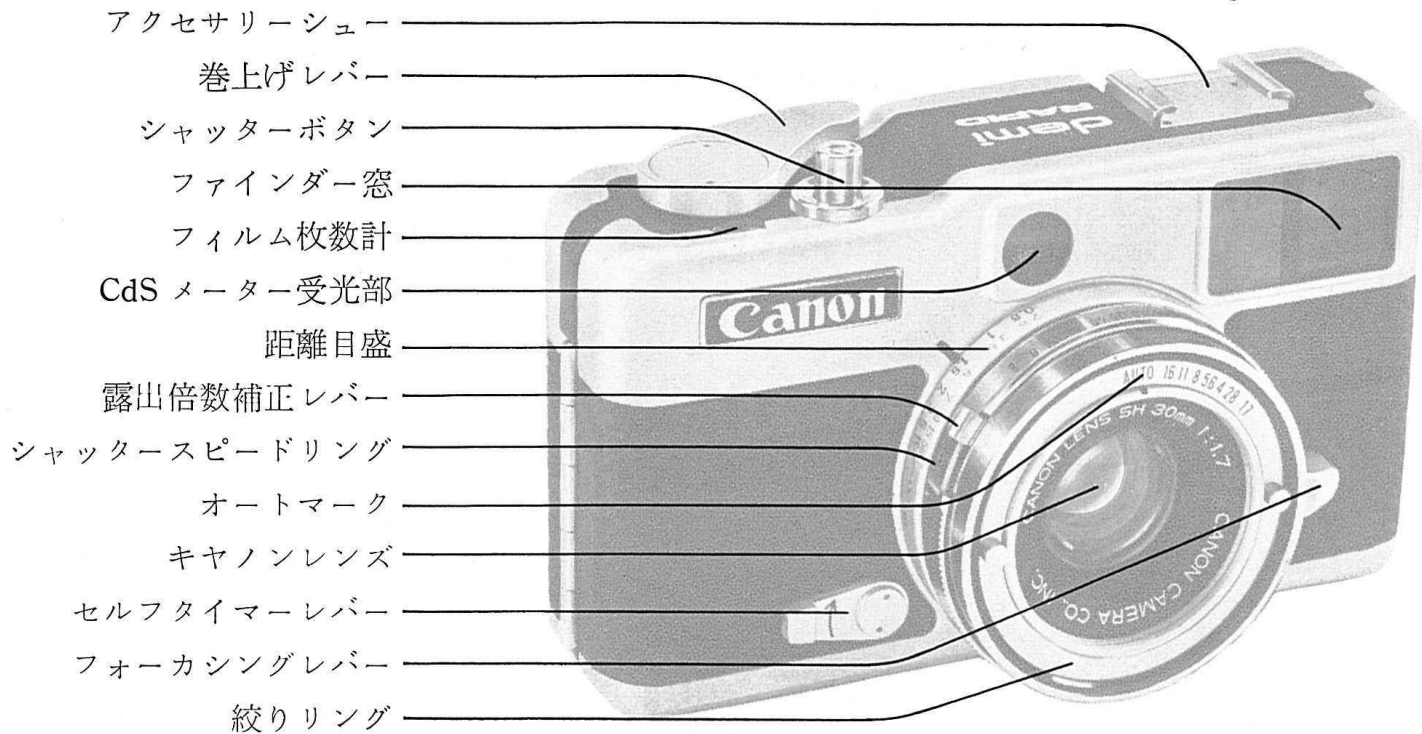
フィルムを送る

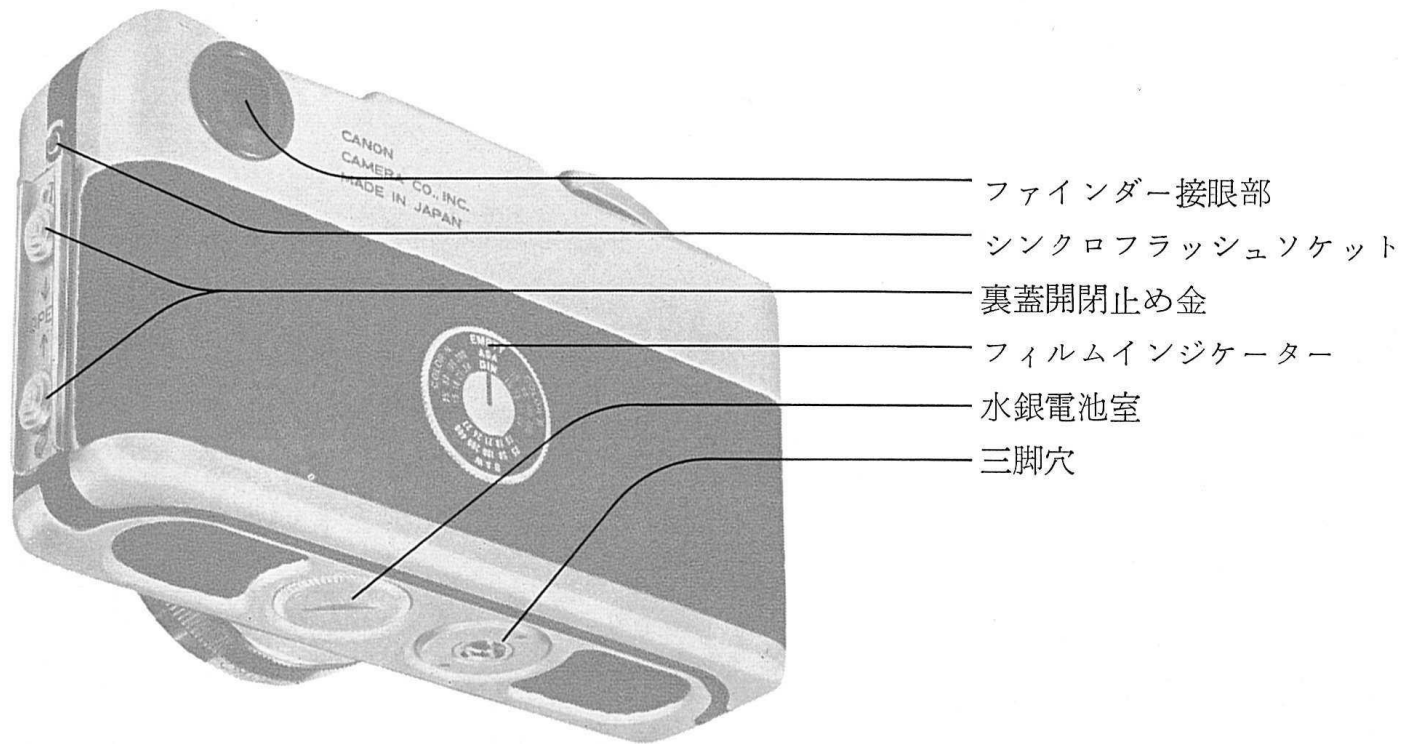


3

レンズキャップ
をはずし







キヤノン デミ ラピッドをお選びくださいますとありがとうございます。このカメラはラピッドシステム採用のカメラであると同時に ハーフサイズカメラとして最高の性能をそなえています。

● 明るいレンズ

4群6枚のガウスタイプ 30 mm F1.7 の明るくシャープなレンズです。35 mm 判と同質の引伸し写真がとれるように とくに厳しい収差補正が要求されたレンズです。新種ガラスを4枚も用いた豪華な設計が行なわれました。

● 正確な E E 機構

CdS を用いた高感度露出計 $\frac{1}{500}$ ~ $\frac{1}{8}$ B をもつ高性能シャッター 絞り の三つが完全に連動する E E 機構 シャッターボタンを押すだけで適正露出が得られます。

● 機能が集約されたファインダー

明るいファインダー視野内にあるマークに従って 撮影の三要素〈露出 ピント 構図〉がす早くきめられます。

● ヘリコイドフォーカス

前玉回転式と異なりレンズ系全体が操作されるヘリコイドフォーカスタイプですから レンズの最良の性能がつねに発揮されます。

●高級感あふれるデザイン

だれの手にも合う丸味をもったキヤノン独特のデザインです。使いやすく 持ち運び 出し入れに非常に便利です。

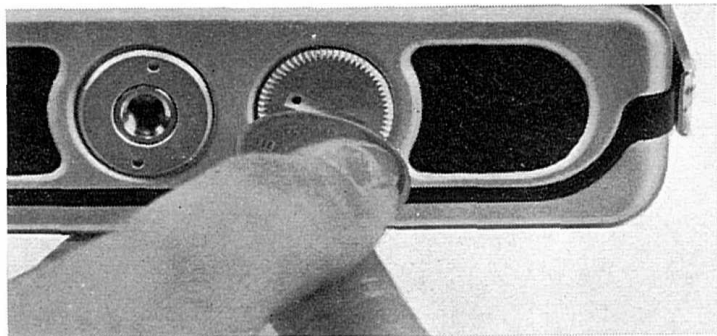
●その他の高性能

セルフタイマーの内蔵 操作性のよい巻上げレバーなど そのほかさまざまな高級機構がコンパクトなボディのなかにいっぱい盛り込まれています。

ラピッドシステムとは

1. フィルム装填の簡易化……フィルムカセットを入れるだけでよい。
2. 撮影フィルムの巻戻し不用……撮影済みフィルムはカセットに巻込まれているので そのまま取出せばよい。
3. フィルム感度のオートセット……カセットをカメラにつめると自動的にそのフィルム感度がセットされる。

したがってラピッドシステムのカメラには 巻戻しボタン 巻戻しクランク フィルム感度目盛などありません。

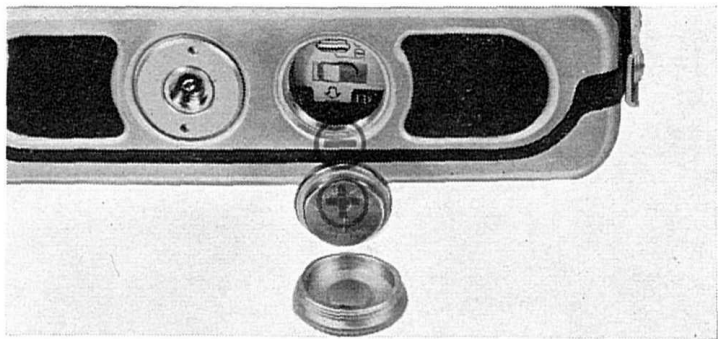


水銀電池をつめてください

最初に別封の水銀電池をカメラの水銀電池室につめてください。これを入れ忘れると露出計がはたらかしません。

1

水銀電池室カバーのみぞに硬貨をあてがい、左回しにしてはずします。



2 水銀電池の中心接点のあるほう(一側)を奥に向けてさし込み カバーをねじ込みます。カバー内部に装填の正しい方向が図示されています。

- 水銀電池は 1.3V ナショナルMDまたは東芝TH-MC アメリカの Mallory RM 625, Eveready E265, General No.625 などをご使用ください。
- 水銀電池の寿命が切れるとメーター指針がはたらかなくなるのでわかります。そのときは水銀電池をとり換えてください。その際かならず 1.3V のものを使用すること。
- 水銀電池には汗や指紋をつけぬよう 乾いた布でよく拭いてから入れてください。よごれがあると 腐蝕によりカメラの接点をそこなう恐れがあります。
- 長い間カメラを使用しないときは 水銀電池をとり出して乾燥した場所に保管してください。電池の消耗が少なくてすみます。

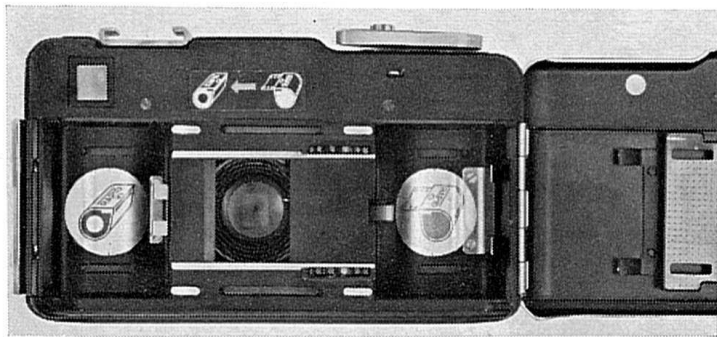
1

フィルムのつめ方

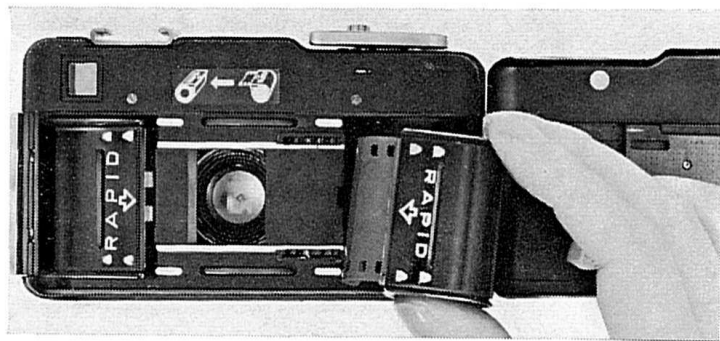
フィルムは市販の35ミリラピッドフィルムを使用し 24枚撮影できます。



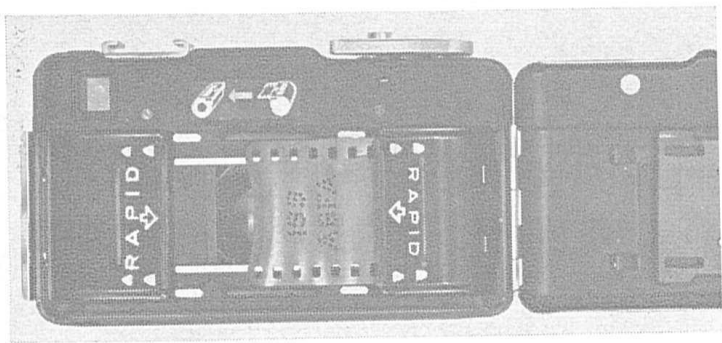
1 裏蓋止め金を矢印方向に押すと裏蓋が開きます。



- フィルム枚数計は裏蓋を開くと自動的にスタート位置（S）に復帰します。



- 2** フィルムカセットを写真のようにつめます。カメラ内の図示に従って かならず空カセットを左側に フィルムのはいった供給カセットを右側に入れてください。



●フィルムをつめるとフィルム感度がカセットの突起によって自動的にセットされます。

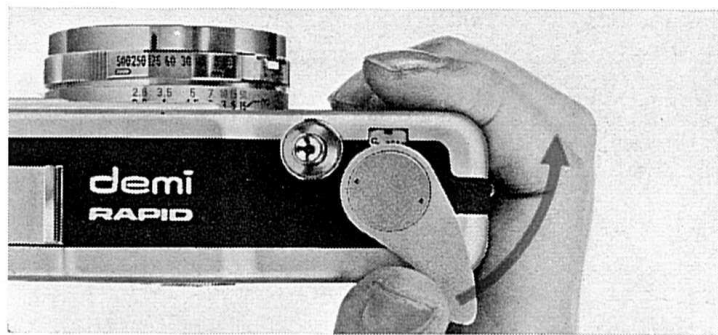
*フィルムの孔をスプロケットにかけなくとも間違いなく装填されます。

3

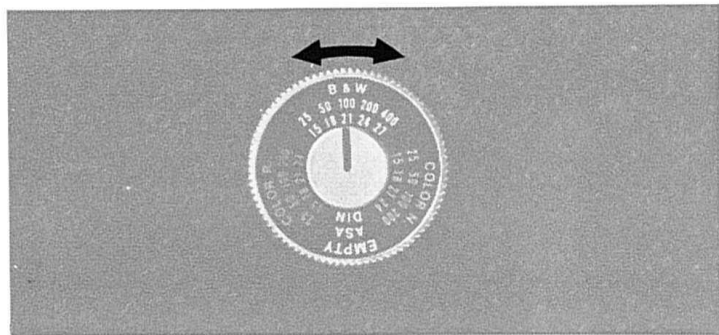
裏蓋を閉じます 裏蓋は押すだけで完全にロックされます。

フィルムの巻上げ

2



4 レバーを巻上げ フィルムを撮影位置まで送ります。レバー巻上げができなくなるまで連続して巻上げてください。フィルムが自動的に空カセットに送られ リーダー部分（4コマ分）が完全に巻込まれると巻上げがストップし 1枚目の撮影準備が完了します。



- フィルム枚数計はSから1にセットされます。
- 1枚目がセットされるまでは シャッターボタンを押してもシャッターが作動しません。撮影準備完了後は シャッターボタンを押すとレバー巻上げができます。
- レバーは小刻み巻上げもできます。

● 使用フィルムのメモ

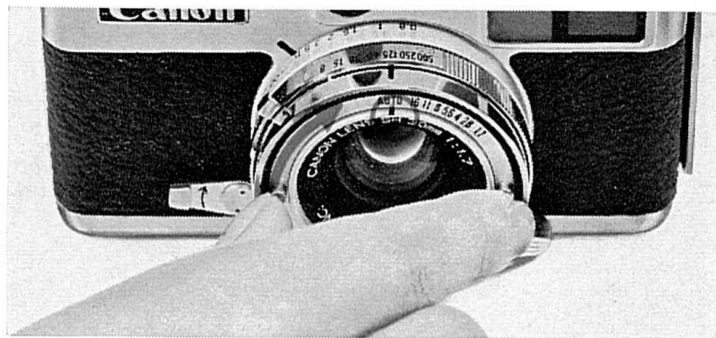
カメラ裏蓋にあるインジケータを用いて 使用フィルムのタイプ 感度を指標に合わせておくと便利です。

4

EE 撮影

14

demi
RAPID



●はじめに

EE 撮影を行なう前に 絞りリングをまわして
AUTO マークを指標に合わせます。

AUTO マークに合わせないと EE 機構がはたらき
ません。



● シャッタースピードの選び方

快晴 250 晴 125 曇 60 室内 30

ときめておくと便利です。

動きの早い被写体をとるためには早いシャッタースピードを用います。

1. シャッタースピードをきめます

シャッターリングの上にかかれた目盛は

$1/500$ 秒 $1/250$ 秒などという場合の分母を

あらわしています。これによってシャッタースピードの調節が行なわれます。Bはバルブ露出で長時間露出に用います。

● 選んだシャッタースピードでは適正露出が得られない場合は ファインダー内の指示に従って修正します。

5

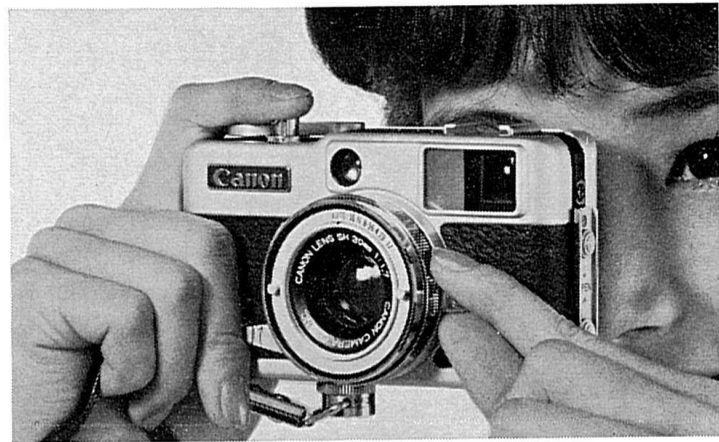
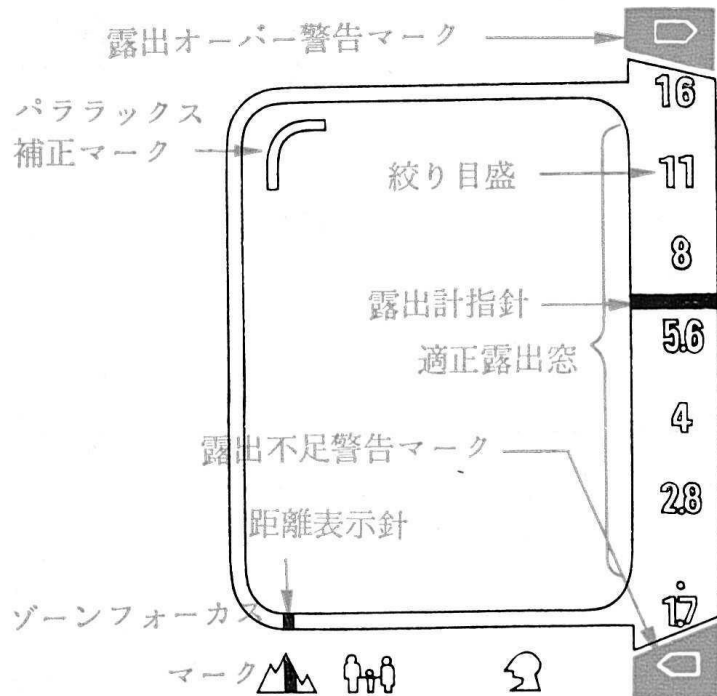
ファインダーをのぞいてく
ださい



2

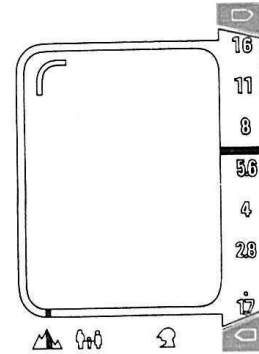
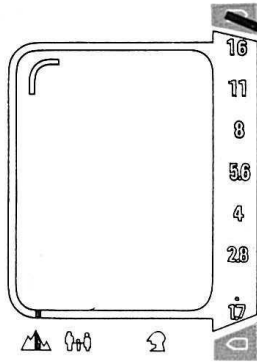
ファインダー視野内に見えるマークや指
針の指示に従って

- I 露出の決定
 - II ピントの調節
 - III 構図の決定
- ができます



I 露出の決定

カメラを被写体に向けてファインダーをのぞき、メーター指針が適正露出窓の絞り値のなかにあるかどうかを確認めます。

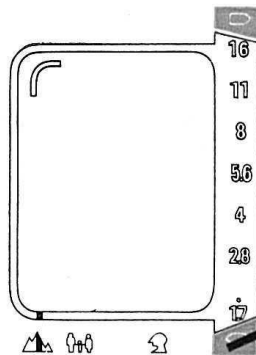


指針が上部矢印内にあるとき

露出オーバーです。ファインダーをのぞきながらシャッターリングを矢印の方向（右へ）へ指針が適正露出部にくるまでまわします。

指針が適正露出窓にあるとき

適正露出でシャッターが切れます。ピントを合わせ構図をきめてシャッターボタンを押してください。



指針が下部矢印内にあるとき

露出不足です。シャッターリングを矢印方向（左へ）に 指針が適正露出部にくるまでまわしてください。

シャッターリングをいっぱいにも回しても 指針が適正露出部に来ないとき

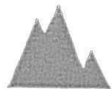
EE撮影はできません。



Ⅱ ピントの調節

撮影には被写体までの距離によってレンズを調節する必要があります。これをピント調節 またはピント合わせといいます。露出が決まったら ピント合わせをしましょう。

ファインダー下部に ピント合わせに用いるゾーンフォーカスマーク 距離指針が見えます。



遠距離マーク（10 m以上）



中距離マーク（約 3 m）



近距離マーク（約 1 m）

ファインダーをのぞきながらフォーカシングレバーを回して 被写体に適当なマークに針を合わせます。

● レンズの被写界深度は非常に深いので ゾーンフォーカスマークを利用したピント合わせで十分ピントの良い写真が得られます。



● フラッシュ撮影などでとくに正確なピント合わせをしたいときは フォーカシングリングの距離目盛を見ながらレバーを回して指標に合わせます。



Ⅲ 構図の決定

ファインダー視野内の白線でかこまれた範囲が写ります。

ただし 近距離撮影（1m）のときは 多少のパララックス（視差）が出ますから 補正マーク内で構図をきめてください。

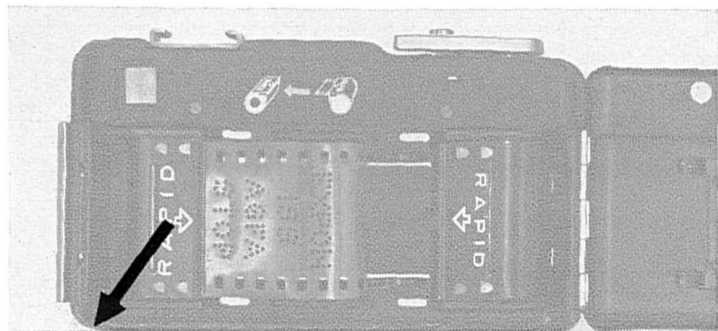
シャッターボタンを押す



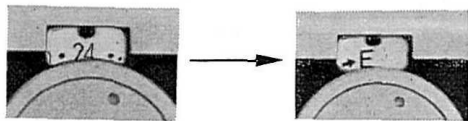
3 シャッターボタンを押す
露出 ピント 構図が決定されたらシャッターを切ります。

シャッターボタンは手ぶれのない鮮明な写真を撮るため 静かに押します。

撮影が終わると再びレバーの巻上げができ つぎの撮影が準備されます。



24枚の撮影が終わるとフィルムを取出します。



1. 24枚目の撮影が終わるとそれ以上シャッターが切れなくなりますから 引続きレバーを巻上げてフィルム枚数計がEになるまで(4コマ分)フィ

ルム送りをしてください。

●フィルム枚数計がEまでくると 巻上げレバーはストップします。

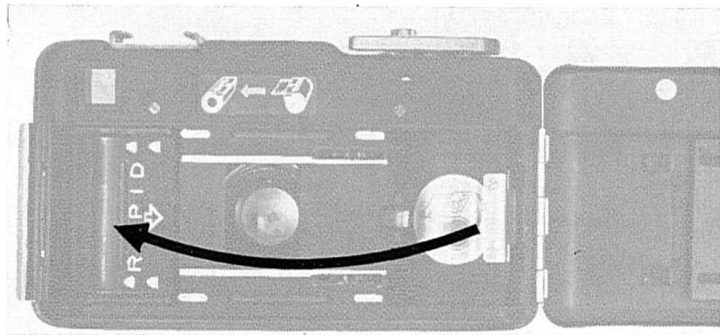
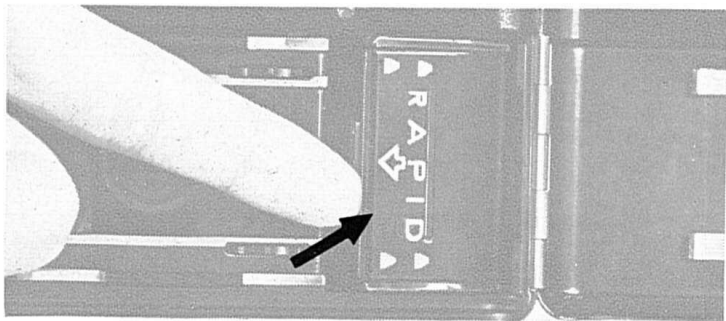
2. 裏蓋を開きます。

3. カメラを伏せるとフィルムカセット(左側)は簡単に出てきます。

カセットのつめ換え

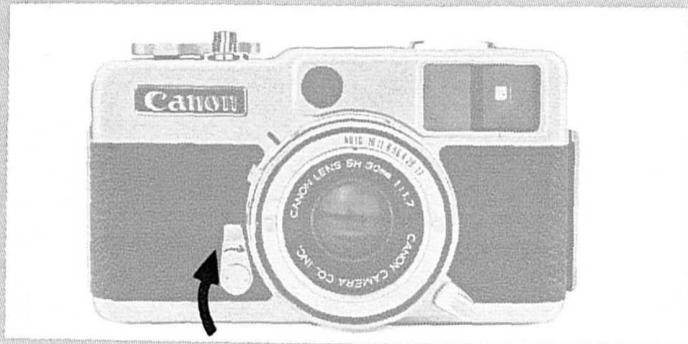
24

demi
RAPID



空になったカセットは左側へつめかえておくとおつぎの撮影のとき便利です。

カセットはフィルム口を指先で押し上げるとスプリングの力で浮上がりますから 取出して巻取り側へ装填図のとおり置きかえてください。

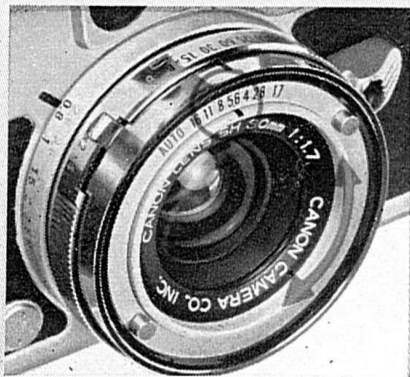


セルフタイマーを使用するとシャッターボタンを押してから約10秒後にシャッターが作動します。

1. セルフタイマーレバーを矢印方向に回してセットします。巻上げレバーの巻上げはこの前でも後でも結構です。

2. シャッターボタンを十分に押し下げます。

- セルフタイマーレバーは $\frac{1}{2}$ 以上巻上げれば有効に作動しますから 遅延時間の調節ができます。
- シャッターボタンはカメラのうしろから押しましょ。カメラの前に立つと その蔭の明るさに対する適正露出が与えられるため 主被写体に正しい露出が与えられなくなります。ご注意ください。
- セルフタイマーは手動絞り撮影でも利用できません。



キヤノンデミラピッドはAUTOマークをはずすとE E機構が解除され絞りとシャッタースピードを自由に組合わせて撮影できます。フラッシュ撮影、暗い被写体で長時間露出を必要とするとき、シャッターによる効果や絞り効果を使いたいときにご利用ください。絞りは光の量の調節をするもので、数値が大きくなるに従って暗くなり、目盛の一段ごとに明るさが半分になります。絞り目盛と露出量の比率はF2を基準として次の通りです。

絞り値	1.7	2	2.8	4	5.6	8	11	16
露出比率	1/1.4	1	2	4	8	16	32	64

露出計の単独使用

ファインダー内の露出計指針は手動絞りの時も正しく作動しています。

絞り効果のまとめ

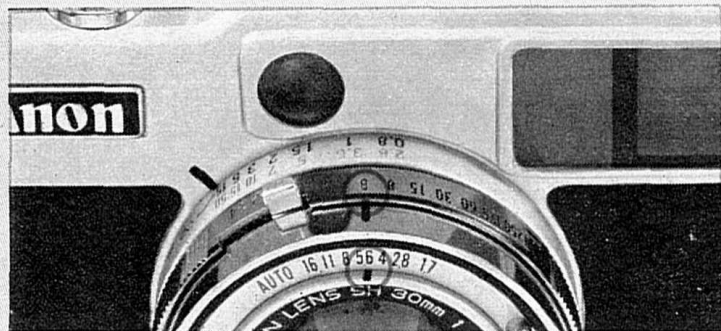
- 数値が大きいほど光量が少くなり、目盛1段ごとに1/2の明るさになる。
- 数値が大きいほどピントの合う範囲が深い。
- 撮影距離が遠いほどピントの合う範囲が深い。
- 反対に開放になるほどピントが浅い。

シャッタースピードは露出時間の調節をするもので、絞り系列と同様、各目盛間は2倍に変る倍数系列になっています。従って1目盛速いシャッターを選んだときは絞りを1目盛開いてやることになります。

シャッターの効果

高速：ブレ防止、速い被写体撮影用、浅い絞りを生かす撮影。

低速：暗い被写体の撮影、ブレの効果、深い絞りを生かす撮影。



B (バルブ) 露出はシャッターボタンを押している間中 シャッターが開いていますから長時間露出に用います。

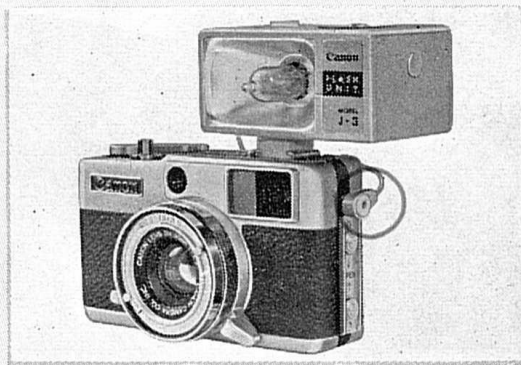
1. 絞りリングをAUTOからはずし 手動絞りに合わせる。



2. シャッターリングをまわしてBを指標に合わせる。
3. 巻上げレバーを巻上げてシャッターボタンを押すと 押している間シャッターが開き はなすと閉じてB露出が行なわれます。

極長時間露出を行なうときは 前記B露出にセットし ロック付きレリーズによってシャッターを開き レリーズを押したまま固定しておきます。

● B露出 T露出は長時間露出ですから必ず三脚とレリーズをご使用ください。



フラッシュ撮影は暗い被写体でE E撮影ができないときに利用します。したがって絞りはAUTOをはずし 手動絞りで撮影します。

フラッシュ撮影の準備

フラッシュユニットをカメラのアクセサリシューに取り付け コードをカメラのフラッシュソケットにさし込みます。フラッシュユニットJ-3かフラッシュクイントをおすすめします。

スピードライトにはアクセサリシュー取付け式とブラケットを介して三脚穴に取り付けるものがあります。

フラッシュの同調範囲

フラッシュバルブ	同調範囲
M 級 F 級	1/30秒以下の低速
スピードライト	全シャッタースピード

絞り値は使用するフラッシュバルブのガイドナンバーを距離で割って求めます。

$$\text{絞り値} = \frac{\text{ガイドナンバー}}{\text{撮影距離}}$$

したがって まずピント合わせをして撮影距離を求めます。フラッシュ撮影の場合のピント合わせは ゾーンフォーカスマークを用いずに 距離目

盛によったほうが正確です。

その上で前記の計算によって算出された絞り値を絞りリングにセットします。

● この場合フラッシュユニット J - 3 を使用すれば計算盤により わずらわしい計算をしないですみます。

● スピードライトの閃光時間は シャッタースピードに関係なく ごく短い同一の露出が与えられます。したがってシャッタースピードにより絞りを変更することがありません。



フィルターはレンズ前枠にねじ込んで使います。フィルターは黑白フィルム カラーフィルムに対してそれぞれ特有の効果をあらわします。また露出過度の場合はNDフィルターなどで調整することもできます。

フィルターは濃度や種類によって露出倍数があります。フィルターをかけた場合はその分だけ露出の調整をしなければなりません。

● 露出調整のしかた

露出倍数補整レバーを使用フィルターの倍数にセットします。レバーは押しながら回してください。

その後はふつうにE E撮影できます。

手動絞り撮影の場合も露出倍数補整レバーをセットしておけばファインダー内の絞り数値を読取ってそのままセットし、適正露出が得られます。

以上の調整をしないと正確な露出が得られません。

露出
倍数

種 類

フィルター効果

1 UV (SL 39.3C) 黒白・カラー共通

1.5 Y1 (SY 44.2C)

2 Y3 (SY 50.2C)

3 O1 (SO 56.2C)

6 R1 (SR 60.2C)

3 G1 (MG 55C)

1 スカイライト

4 ND4

ND8

2 カラーコンバージョン A

3 カラーコンバージョン B

} 黒 白 用

} 黒白・カラー共通

} カラー用

- ・紫外線だけを吸収し 各色光には無影響です。海辺 高山などの紫外線の多い所では特に有効です。カラー撮影の常用フィルターとしてもおすすめします。
- ・黒白フィルムに利用して写すもののコントラストを強めます。海の色を整えたり 青空をおさえて白雲を浮き出させます。赤や黄色は多少明るくなります。
- ・青色はかなり暗く 黄や赤が見た目より大分明るくなります。コントラストを強調し遠景には特に有利です。
- ・コントラストを強調し場合によっては白昼の調子も夜景に近くなります。赤外フィルムに併用するフィルターでもあります。
- ・赤が極端に白くなるのを防ぎ 空や顔を適当な明るさの調子にし 新緑などの明るさもそのまま表現します。
- ・青空や木蔭の色を自然に近づける作用をします。
- ・ND4 は 1/4, ND8 は 1/8に光量を減じます。カラーの色光再現性には全く影響がありません。
- ・タングステンタイプフィルムを太陽光下で撮影する場合に色温度を転換するカラーフィルム専用のフィルターです。
- ・デイライトタイプフィルムを電灯光下で撮影するための色温度転換フィルター。

4

AUTOマーク
に合わせてシ
ャッタースピー
ドをきめる



5

ファインダーを
のぞく
I ピントを合わ
せて
II 構図をきめ
III 不適正露出の
場合は調整する



6

シャッターボタ
ンを押す

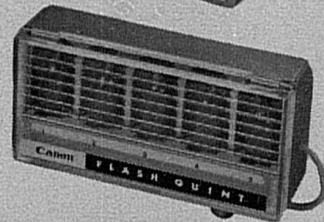


フラッシュユニット J-3
1,050円



ベースレスバルブ専用 AG-PH ソケット内蔵
切換式

フラッシュクイント
2,950円



5コのフラッシュバルブを連続発光させること
ができる小型発光器 AGタイプ専用

スピードライト 100
8,100円
ケース・コード 700円



小型高性能型
一度充電されたら電圧が低下しないようなト
ランジスタ回路組込み

キヤノンリリース
250円

全金属製

キヤノンカメラ株式会社

東京都大田区下丸子町312 電話 738 大代表 2111

営業所・サービス ステーション

銀座・中央区銀座5-3(吹原ビル1階)

電話 572-4 2 71 ~ 3

八重洲・中央区八重洲3-1(大久保ビル2階)

電話 271-0 3 91 ~ 2

大阪・北区梅田2(第一生命ビル2階)

電話 361-1 2 6 1

名古屋・中村区広小路西通3(大商ビル6階)

電話 581-3 8 1 1 ~ 4

福岡・天神1-11-17号(福岡ビル9階)

電話 76-2818・1061

広島・広島市幟町14-11号

電話 21-4 6 1 5 ~ 6

札幌・北三条西4-1(第一生命ビル4階)

電話 23-5788・22-7322

仙台・東二番丁68(富士ビル8階)

電話 25-0 2 1 5 ~ 7

新潟・新潟市東大通1-23(マルタケビル7階)

電話 4-0 7 5 8 ~ 9

静岡・静岡市御幸町9-2(大吉野ビル2階)

電話 54-3 9 3 6

